

福祉分野学ぶ県内5大学

認知症啓発へ 学生団体発足

岡山県内で福祉分野大(総社市窪木)で開
を学ぶ5大学の学生が、
認知症について啓発す
る団体「認知症オレン
ジパートナー」を発足
させた。関心を高め、
誰もがその人らしく過
ごせる社会を目指そう
と大学の垣根を越えて
連携。初の取り組みと
して3日、若年性認知
症の当事者2人を招い
たシンポジウムを県立

大(総社市窪木)で開
を学ぶ5大学の学生が、
認知症について啓発す
る団体「認知症オレン
ジパートナー」を発足
させた。関心を高め、
誰もがその人らしく過
ごせる社会を目指そう
と大学の垣根を越えて
連携。初の取り組みと
して3日、若年性認知
症の当事者2人を招い
たシンポジウムを県立

当事者招き あす初のシンポ



タイムスケジュールなどを確認するオレンジ
パートナーの学生たち=2月28日

当日は、30代で診断
され、相談窓口「おれ
んじドア」を開設する
丹野智文さん、仙台
市と、カメラマン
を続ける傍ら啓発に
取り組む下坂厚さん
が対談。診
断前後の生活の変化な
どについて話すほか、
「認知症の人と家族の
会」県支部のメンバー
も加わり、来場者と意
見を交わす座談会も行
う。

2月28日はメンバ
ーが会場でタイムスケジ
ュールなどを確認し
た。「今も自分らしく
生きる2人から学ぶこ
とはいはず。気軽に
参加して当事者の声
を聞いてほしい」と代
表の川崎医療福祉大医
療福祉学部4年石原舞
依さん(22)。今後は認
知症カフェや子どもが
参加できるイベントも
開

大講堂で午後2時開
始。入場無料。予約
不要。問い合わせは
同団体のツイッター
やインスタグラム、
事務局の堀川涼子・美
作大生活科学部教授
(090-68832-
4156)。

(山本貴之)